

大浦地区自主防災活動推進協議会

宝くじ助成で資機材を購入



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

大浦地区自主防災

活動推進協議会（阿
部金一会長）では、
「自主防災組織育成
助成事業（宝くじ助
成事業）の助成を受
けて、防災資機材な

どを購入しました。

財団法人自治総合センターが
実施している同事業は、自主防
災組織などに対して地域での防
災活動に必要な施設や設備の整
備費用を助成することにより、
コミュニティの健全な発展を図
り、宝くじの普及や広報を行う
ことを目的としたものです。

同協議会は、地域住民の相互
協力により地震や津波の発生時
に避難誘導や救助、復旧活動を
行うことを目的に昨年5月に結
成された団体で、大浦地区の世
帯主や大浦漁協の役員、PTA
役員などで構成されています。

阿部会長は「大浦は地理的状
況からも、災害時に孤立するこ
とが予想される地域。住民の生
命を守ることを最重要の目標と
し、資機材を防災活動に役立て
ていきたい」と述べています。

▽今回購入した資機材 発動発

電機：1台 ガソリン缶：2
個 ガス炊飯器：2台 炊飯
器置き台：1台 テント：2
張 刈り払い機：4台 除雪
機：1台 パック毛布：10
0枚

オータムジャンボ 10月1日販売開始

オータムジャンボ宝くじが全国一斉に発売され
ます。この宝くじの収益金は、市町村の明るいま
ちづくりのために使われます。

▷販売期間 10月1日～19日

▷抽せん日 10月24日

▷当せん金	1等	1億5,000万円…	26本
	前後賞	2,500万円…	52本
	組違い賞	10万円…	2,574本
	2等	1,000万円…	26本
	3等	100万円…	260本



町長室から

お盆が過ぎ山田祭りが終
わって、いよいよ力キの出
荷や秋サケ漁、イカ漁の本
番を迎えます。今年こそ漁
に恵まれ、価格の安定した
シーズンとなることを期待
したいと思います▼祭りの
最中にふる里山田同郷の会
の会員の方をお見掛けした
ので声を掛け、立ち話をし
ましたが、その方は間もな
く定年になるので、山田に
土地を求め自宅を建築中と
のことでした。1、2年の
うちに町の住民になるので
よろしくとのこと、私の方
からお礼を申し上げました。
団塊の世代が大量に退職す
る時代を迎え、地方活性化
のためにこの世代の人たち
に田舎暮らしを通じて力を
貸していただくために、町
でも各種支援制度をつくり
働き掛けていくつもりです
▼秋の交通安全運動が終わ
りましたが、今年は死亡事
故も多発しています。年末
まで気を緩めないで、町民
一丸となって事故防止に努
めましょう。

山田町長 沼崎 喜一